

3 地盤高 羽生市で最も高い地域は、北西隅の昭和橋付近の利根川沿いで基準面上標高 28.2m（基準面とは東京湾中等潮位上の高さ）最も低いのは三田ヶ谷、手子林の加須市境の地区 15mでその差は 13.2mである。羽生市の東側の地域は、中央に低い皿状の西半分の形をなして、北部の利根川沿いと、東西の会の川沿いを円とするいびつな同心皿状の地形である。市街地はやや西に位置して、二つの皿の傾斜のほぼ中程にあり、標高 14m ~ 15mの地盤の上に造られている。